

防 警



令和2年静岡市消防出初式

事業概要

平成28年4月から、静岡市、島田市、牧之原市、吉田町及び川根本町の3市2町、人口約87万人、面積2,356km²を管轄とし、火災をはじめ各種災害による被害の軽減を図り、安心・安全に暮らせるまちづくりに積極的に取り組んでいます。

特に、清水港への大型客船の誘致をはじめ、中部横断自動車道等のインフラ整備、東京オリンピック等の大規模イベントの開催、さらに南アルプスへの登山客や水域でのレジャー客増加等の生活形態の変化による、複雑、多様化する特殊災害に対応するため、山岳救助隊、水難救助隊、特別高度救助隊及び高度救助隊を配置し、各種訓練等を通じて防災力の向上に努めています。

さらに、令和2年4月から消防用ドローンの運用を開始し、災害現場上空から情報収集を行うことで、迅速な被害状況の把握や効果的な災害対応を行っています。

また、発生が危惧される巨大地震時の消防用水利確保として、静岡市内の消防水利の整備を計画的に進めています。

署 別 消 防 活 動 状 況

			総数			葵			駿河			千代田			
			件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	
火災	その他・特命出動		16	84	269	1	8	32	3	16	57	1	5	17	
	第1出動		161	983	3,221	26	223	733	26	166	583	25	176	538	
	第2出動		14	187	624	3	37	134	2	34	113	1	26	76	
	第3出動														
	第4出動														
	上記のうち林野火災		6	54	177	1	14	48		8	25	3	22	74	
その他		誤報、号外等		61	396	1,324	12	115	403	14	77	273	9	65	203
救助		救助出動		231	1,019	3,188	33	176	520	40	153	536	41	202	594
その他災害	偵察	自動火災報知機鳴動	439	490	1,788	124	140	516	120	131	492	38	40	149	
		怪煙（炎）	49	108	355	7	15	54	8	13	49	6	17	58	
		その他	31	64	220	11	22	75	8	16	57	2	4	14	
	警戒	ガス漏れ	8	51	172	1	15	47	4	16	59	1	6	18	
		危険物等	59	248	833	3	17	58	12	46	167	5	37	116	
		その他	4	56	149	1	16	48	1	22	59	2	13	31	
	PA連携		3,520	3,554	13,002	833	766	2,846	728	785	2,884	420	462	1,715	
	危険排除		555	1,118	3,621	81	192	660	113	217	742	75	163	513	
	風水害		63	75	271	7	10	39	18	19	76	4	4	15	
	捜索		6	16	57	1	3	11				3	6	27	
	演習・訓練等	火災調査		293	293	1,086	63	63	233	40	40	193	28	28	99
演習訓練		5,585	5,585	21,580	988	988	3,491	743	743	2,965	649	649	2,535		
広報・訓練指導		1,579	1,579	5,770	199	199	718	290	290	1,131	237	237	885		
警防調査		1,141	1,141	4,031	155	155	548	116	116	412	134	134	488		
特別警戒		26	26	102	12	12	47	6	6	23	3	3	12		
予防査察		1,287	1,287	4,471	187	187	699	215	215	835	162	162	682		
その他		9,074	9,074	31,193	1,630	1,630	5,778	1,617	1,617	5,632	1,552	1,552	5,677		

(平成31年 1 月 1 日～令和元年12月31日)

清水			港北			日本平			島田			吉田			牧之原		
管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員
	7	23	1	5	18	2	5	18	7	25	66		6	14	1	7	24
18	120	426	18	78	272	6	25	93	16	82	249	19	84	231	7	29	96
2	28	98	2	15	55		7	25	4	30	90		9	30		1	3
2	6	18		2	7					2	5						
9	47	172	1	10	38	2	12	47	9	54	143	4	13	37	1	3	8
23	116	404	38	155	542	5	22	77	26	96	244	14	72	181	11	27	90
35	39	152	21	23	84	22	24	94	39	41	141	34	45	136	6	7	24
1	6	21	8	17	54	3	4	14	10	20	58	3	12	34	3	4	13
4	12	43	1	3	12	2	2	8	2	3	6		1	2	1	1	3
1	11	37				1	3	11									
6	27	101	7	25	87	4	12	44	15	53	160	6	27	87	1	4	13
	4	8								1	3						
378	359	1,394	326	341	1,278	243	235	902	336	331	1,056	154	171	566	102	104	361
45	124	433	58	121	405	30	28	98	109	188	525	30	66	181	14	19	64
3	4	15	4	9	25	8	8	31	8	10	28	6	6	23	5	5	19
1	4	12							1	3	7						
37	37	137	41	41	137	14	14	59	34	34	105	23	23	60	13	13	63
487	487	1,877	1,154	1,154	4,361	329	329	1,303	310	310	922	296	296	1,141	629	629	2,985
290	290	1,133	201	201	741	118	118	429	76	76	214	131	131	375	37	37	144
151	151	566	207	207	708	87	87	410	160	160	488	105	105	321	26	26	90
4	4	16	1	1	4												
158	158	615	82	82	262	108	108	399	196	196	460	154	154	424	25	25	95
1,017	1,017	3,856	1,062	1,062	3,678	572	572	2,173	950	950	2,306	462	462	1,303	212	212	790

山 岳 救 助 隊

静岡市消防局山岳救助隊は、安全登山の一翼を担うべく、南アルプスや安倍奥等での捜索・救助活動のほか、各種訓練等積極的な活動を行っています。



山岳救助隊員の配置状況

(令和2年4月1日現在)

	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
千代田消防署 しずはた出張所 (山岳救助隊)	1 部	2	2	3		2	9
	2 部	2	2	4		1	9
計		4	4	7		3	18

山岳救助活動状況

(令和元年度)

	発生月	区分	内 容	場 所	救助者等	出動隊員数	山岳救助隊員数 (内数)
1	4月	救助	登山中誤って高さ2m下の沢に転落したもの	葵区奈良間地内	1人	23人	0人
2	4月	救助	山の斜面にある山葵棚から1.5m転落したもの	葵区井川地内	1人	27人	5人
3	5月	救助	木の伐採作業中落石により、頭部を受傷したもの	葵区諸子沢地内	1人	34人	0人
4	5月	救助	右下腿部を負傷し救助要請したもの	葵区大岩町地内 賤機山	1人	18人	3人
5	6月	救助	両下肢の痛みにより歩行できなくなったもの	葵区平山地内 竜爪山	1人	18人	4人
6	6月	救助	道に迷い救助要請したもの	駿河区小坂地内	1人	22人	0人
7	7月	救助	約20～30メートル滑落したもの	葵区田代赤石岳付近	1人	14人	5人
8	7月	救助	約数十m滑落したもの	葵区田代地内 ウソッコ沢小屋	1人	9人	5人
9	8月	救助	道に迷い救助要請したもの	葵区田代 樫島ロッジ	0人	5人	5人
10	8月	救助	体調不良で救助要請したもの	葵区田代 赤石小屋	1人	11人	7人
11	8月	救助	腰痛により救助要請したもの	葵区田代地内 聖岳造林小屋吊橋付近	1人	5人	5人
12	8月	救助	道に迷い救助要請したもの	葵区梅ヶ島地内	1人	18人	7人
13	8月	救助	1名が下山してこないため救助要請したもの	葵区北沼上地内 竜爪山	0人	18人	3人
14	8月	救助	体調不良により救助要請したもの	葵区田代地内 熊の平小屋	1人	9人	5人
15	8月	救助	体調不良により救助要請したもの	葵区田代地内 聖平小屋	1人	5人	5人
16	8月	救助	道に迷い救助要請したもの	葵区平山地内 竜爪山	2人	25人	5人
17	10月	救助	10メートル滑落し救助要請したもの	葵区田代地内	1人	18人	5人
18	11月	救助	体調不良により救助要請したもの	清水区大内地内	1人	14人	0人
19	11月	救助	警察から出動要請があったもの	川根町笹間下地内	0人	13人	4人
20	12月	救助	道に迷い救助要請したもの	葵区足久保奥組地内	5人	33人	5人
21	2月	救助	道に迷い救助要請したもの	清水区柏尾地内	0人	20人	0人
22	3月	救助	10メートル滑落し救助要請したもの	葵区牛妻地内	1人	18人	4人

静岡消防の概況

予

防

警

防

救

急

指

令

火災・救助統計

静岡市消防団

水 難 救 助 隊

静岡市消防局水難救助隊は、海、河川、湖など水辺での事故や災害に対応すべく、春夏秋冬を問わず年間をとおして潜水訓練・救助訓練のほか地上消防隊との連携訓練等、各種水難訓練を積極的に実施しています。



水難救助隊員の配置状況

(令和2年4月1日現在)

	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
駿河消防署 用宗出張所 (水難救助隊)	1 部	1	1	3		1	6
	2 部	1	1	3		1	6
日本平消防署 (水難救助隊)	1 部	1	2	3		1	7
	2 部	1	2	3		1	7
計		4	6	12		4	26

水難救助活動状況

(令和元年度)

	発生月	区分	内 容	場 所	救助者等	出動 隊員数	水難救助 隊員数(内数)
1	5月	救助	普通乗用車が漁港に転落したもの	静岡市清水区由比 由比漁港付近	1人	23人	4人
2	6月	救助	漁港内に車両が水没していたもの	吉田町住吉 吉田漁港内	0人	16人	0人
3	6月	救助	海に入水した可能性が有り捜索したもの	静岡市清水区袖師町	0人	26人	4人
4	7月	救助	レジャーボートが転覆しそうになったもの	静岡市清水区三保	0人	22人	4人
5	7月	救助	車両が河川に転落したもの	静岡市葵区大原 水見色川	0人	22人	4人
6	8月	救助	川で遊泳中2名が溺れたもの	静岡市葵区富沢 藁科川	2人	40人	8人
7	8月	救助	沖に流されたもの	牧之原市波津	0人	18人	0人
8	8月	救助	溺れていると見誤り通報したもの	静岡市清水区駒越西二丁目	0人	21人	4人
9	9月	救助	海に転落したもの	静岡市駿河区石部地内	0人	38人	8人
10	9月	救助	海に転落したもの	静岡市清水区三保	0人	29人	7人
11	11月	救助	海に転落したもの	静岡市清水区由比今宿 由比漁港	0人	33人	4人
12	12月	救助	海に転落したもの	静岡市駿河区用宗 用宗漁港	1人	22人	3人
13	1月	救助	河川浅瀬に人が浸かっていたもの	静岡市清水区由比北田 和瀬川	0人	20人	4人
14	2月	救助	中州に取り残されたもの	静岡市葵区小瀬戸 藁科川	1人	23人	4人
15	2月	救助	海に転落したもの	静岡市清水区島崎町	1人	22人	4人
16	2月	救助	中州に取り残されたもの	静岡市清水区鳥坂地内	1人	24人	4人
17	2月	救助	沖に流されたもの	牧之原市静波 静波海水浴場	1人	15人	0人
18	2月	救助	人が波打ち際に打ち上げられていたもの	静岡市清水区興津中町	0人	28人	9人
19	3月	救助	漁港内に人が浮いていたもの	吉田町住吉地内 吉田漁港	0人	12人	0人

特別高度救助隊

愛称：静岡・スーパー・レスキュー「SSR」

複雑多様化する特殊災害や東海地震等の大規模災害に対する救助体制の充実強化を図るため、創設された救助専門部隊です。専門的かつ高度な知識と技術を有する隊員で編成し、更に高度救助資機材（二酸化炭素探査装置、画像探索機、地中音響探知機、地震警報器、電磁波探査装置、水中探査装置）を装備し、管轄内の災害だけでなく広域的な緊急消防援助隊として応援出動する部隊です。近年では、平成23年3月の東日本大震災、平成25年10月の台風26号による東京都大島町の土砂災害、平成26年9月の御嶽山噴火災害への活動実績があります。



配置状況

(令和2年4月1日現在)

所 属	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
駿河消防署	1 部	2	2	4			8
	2 部	2	2	4			8
計		4	4	8			16

特別高度救助隊活動状況

(令和元年度)

	月日		活動内容	場所
1	4月5日～8月25日	訓練	消防救助技術大会訓練	駿河消防署・千代田消防署
2	5月28日～6月30日	訓練	熱中症対策訓練	駿河消防署
3	6月4日	訓練	静岡県消防救助技術大会	静岡県消防学校
4	6月18日、6月19日	研修	静岡ガス合同研修会	静岡ガス
5	7月5日	訓練	消防救助技術関東地区指導会	長野県消防学校
6	7月9日	訓練	水難救助合同訓練	用宗海岸
7	7月22日～9月30日	訓練	特殊災害対応訓練	駿河消防署
8	7月26日	訓練	河川救助訓練	向敷地安倍川緑地東側 安倍川右岸
9	8月7日、8日	指導	夏休み消防体験	駿河消防署
10	8月20日	訓練	広野地区立坑救助訓練	広野地内
11	8月25日	訓練	全国消防救助技術大会	岡山県消防教育訓練センター
12	9月6日、13日	訓練	車両解体訓練	駿河消防署
13	9月19日	研修	急流救助技術研修	富士川
14	10月1日、2日	訓練	緊急消防援助隊中部ブロック訓練	福井県
15	10月9日	講師	静岡県消防学校専科教育救助科NBC訓練	駿河消防署
16	10月6日、16日	訓練	多数傷病者対応訓練	駿河消防署
17	10月19日	展示	静岡市消防局・駿河消防署 消防見学会	駿河消防署
18	11月1日	訓練	登呂の家自衛消防連携訓練	登呂の家
19	11月5日	訓練	国道150号線新日本坂トンネル防災訓練	国道150号線
20	11月6日	訓練	東名高速道路日本坂トンネル防災合同訓練	東名高速道路
21	11月13日	訓練	志太消防本部との救助合同訓練	牧之原消防署
22	11月22日	訓練	紺屋町名店街総合訓練	紺屋町名店街
23	12月8日	訓練	林野火災合同訓練	静岡市駿河区丸子逆川地区
24	12月18日	訓練	国民保護共同実動訓練	富士スピードウェイ
25	1月21日	訓練	久能山東照宮消防訓練	久能山東照宮
26	2月6日	研修	鉄道車両構造研修会	J R 東海静岡車両区
27	2月6日	訓練	関東管区広域緊急援助隊訓練	富士山静岡空港

静岡消防の概況

予

防

警

防

救

急

指

令

火災・救助統計

静岡市消防団

国際消防救助隊

国際緊急援助隊の派遣に関する法律に基づき、海外の地域において大規模な災害が発生し、被災国の要請を受け消防庁長官の出動決定がなされた場合に、海外へ派遣出動する体制を確保しています。



(令和2年4月1日現在)

所 属	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	計
駿河消防署		3	3			6
千代田消防署				1		1
清水消防署			2			2
港北消防署		1				1
島田消防署						
吉田消防署						
牧之原消防署			1			1
計		4	6	1		11

訓練等活動実績

(令和元年度)

月 日	活 動 内 容	場 所	派遣人員
6月13日	国際消防救助隊指導員会議	三田共用会議所 (東京都)	1 人
11月20日～22日	国際消防救助隊連携訓練	川崎市消防訓練センター (神奈川県)	1 人
2 月19日～21日	国際消防救助隊セミナー	全国市町村国際文化研修所 (滋賀県)	1 人

消 防 航 空 隊



「百閒平にて隊員投入訓練を実施する、消防ヘリコプター カワセミ」

航空消防業務体制

静岡市は、ユネスコエコパークにも登録されました 3,000m 級の山々が連なる南アルプスから駿河湾までの広大な市域を有しており、ヘリコプターの高速性及び機動性を活かし、山林火災における空中消火、山岳遭難者の搜索や救助、救急搬送、海や河川等における水難事故に効果的に対応することができます。その他にもヘリコプターテレビ電送システム等を活用し、災害初期からの情報収集の強化が図られ、社会情勢の変化とともに複雑多様化、大規模化する各種災害に迅速に対応しています。

平成 28 年度からは消防・救急広域化が図られ、火災、救急及び救助災害等による広域化市町の災害にも対応しています。

また相互応援協定及び緊急消防援助隊により近隣市町をはじめ全国規模の災害応援にも対応しています。

隊員配置状況

(令和2年4月1日現在)

階級 所属	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	合 計
航空課	1 人	1 人	6 人	2 人	10 人
	航空隊長	航空隊員 1 (副隊長)	航空隊員 1 操 縦 士 3 整 備 士 2	航空隊員 2	航空隊長 1 航空隊員 4 操 縦 士 3 整 備 士 2

消防ヘリコプターの諸元及び主要装備

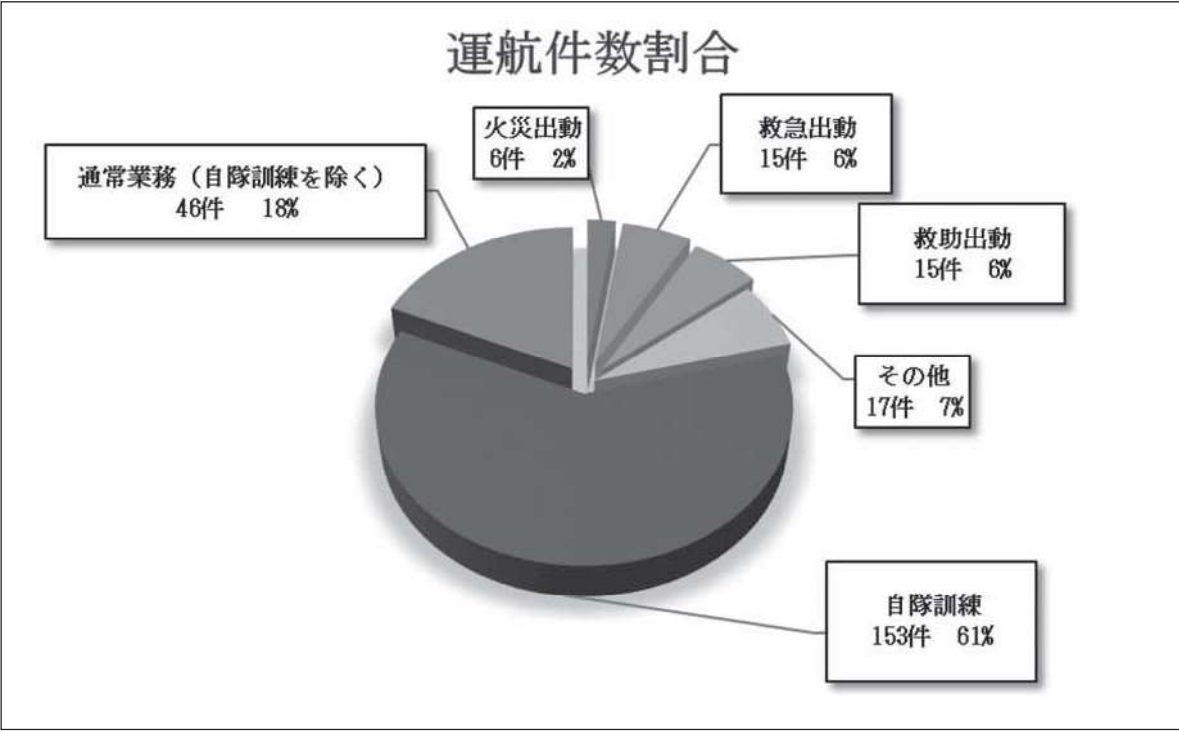
性 能 ・ 諸 元		主 要 装 備	
型 式	ベル式 412EP 型	ホイスト装置	吊り下げ能力 272kg
愛 称	カワセミ		ケーブル長 76m
登 録 番 号	JA119P	ラペリング装置	4 名同時降下可能
エンジン型式	PT6T-3D 型 (軸出力 900 馬力×2)	消火タンク	1, 420ℓ (自給可能式)
		消火バケツ	1, 000ℓ (容量調整機能付)
全長 (主回転翼含む)	17. 1m	カーゴスリング装置	2, 041kg
全幅 (主回転翼含む)	14. 0m	担架装置	3 台搭載可能
全 高	4. 6m	ストレッチャー装置	1 台搭載可能
座 席 数	15 座席	機外拡声装置	700W
全 備 重 量	5, 398kg	サーチライト	3, 000 万カンデラ
最大巡航速度	226km/h	可視・赤外線カメラ	
最大航続距離	656km	全方位カメラ	
最大航続時間	3 時間 50 分	ヘリコプターテレビ電送システム	
最大運用高度	6, 096m	ヘリコプター動態管理システム	
燃料タンク	1, 251ℓ	衛星電話	

消防航空隊活動状況

(平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日)

区分	項目		運航件数 (件)		運航時間 (時間)	救助・搬送人員 (人)
災 害 出 動	火災出動		6	静 岡 市 4	4:01	
				島 田 市 1		
				牧之原市		
				吉 田 町		
				川根本町 1		
	救急出動		15	静 岡 市 15	7:51	5
				島 田 市		
				牧之原市		
				吉 田 町		
				川根本町		
	救助出動		15	静 岡 市 14	12:13	9
				島 田 市 1		
				牧之原市		
				吉 田 町		
				川根本町		
	その他	管内	3	静 岡 市 3	2:35	
				島 田 市		
	牧之原市					
	吉 田 町					
川根本町						
応援出動 (管外)	火災出動	3		6:48		
	救急出動	5		3:26	7	
	救助出動	5		4:37	8	
	その他	1		1:28		
災害出動合計			53		42:59	29
通 常 業 務	応援業務	訓練				
		その他				
	運航管理 業務	自隊訓練	153			146:17
		試験・検査	14			3:25
		その他	1			0:50
	消防業務	調査・撮影	8			8:15
		訓練	15			9:45
		その他				
	行政運航		8			9:35
	通常業務合計			199		
総 計			252		221:06	29

- ※ 火災出動：火災現場における消火活動、情報収集活動等
救急出動：傷病者、医師及び医薬品等の救急搬送
救助出動：人命救助を目的とした救助活動、捜索活動
そ の 他：上記災害出動以外の出動及び応援出動
応援出動：緊急消防援助隊または応援協定等により管外へ出動した件数
- ※ 運航件数については、救助出動において要救助者を救助しヘリコプター内へ収容した後、医療機関等へ搬送することにより、1つの事案に対し救助出動と救急出動の2つの災害出動が計上される。



年別災害出動件数 (件)

災害種別	火災出動	救急出動	救助出動	その他出動 (うち応援出動)	合計
平成 27 年	6	16	16		38
平成 28 年	6	29	17	12(7)	64
平成 29 年	8	31	26	4(2)	69
平成 30 年	3	9	8	8(7)	28
令和元年	静岡市 4	静岡市 15	静岡市 14	13 (10)	49
	島田市 1	島田市	島田市 1		
	牧之原市	牧之原市	牧之原市		
	吉田町	吉田町	吉田町		
	川根本町 1	川根本町	川根本町		

※応援出動は、静岡県消防防災航空隊が運航不能時に静岡県航空消防相互応援協定により管轄区域外へ出動した件数である。

整備関係業務

ヘリコプターの安全運航の維持に万全を期するため、日常点検、定時点検等の点検整備を行っており、また、航空局発行の耐空性改善通報（TCD）による検査、整備、改造等の指示に従い、特別整備等も実施している。

令和元年度中の長期点検整備実績

内 容	期 間	日 数
150 時間 6 ヶ月点検	令和元年 6 月 8 日 ～令和元年 6 月 21 日	14 日
	令和元年 9 月 13 日～令和元年 9 月 30 日	18 日
耐空検査	令和 2 年 1 月 7 日～令和 2 年 3 月 25 日	79 日
合 計		111 日

管内離着陸場等

（令和 2 年 4 月 1 日現在）

		場外離着陸場	緊急離着陸場	レスキューポイント
静岡市	葵区	15	36	61
	駿河区	1	4	13
	清水区	3	24	16
島田市		1	17	36
牧之原市		1	21	18
吉田町		1	4	20
川根本町		2	21	15
合計		24	127	179

※場外離着陸場

飛行場以外の臨時のヘリコプター離着陸場で、必要な空域と周囲の安全が確保されると認められる場合に、運航者の事前の申請に基づき国土交通大臣が許可するもの。

※緊急離着陸場

航空法第 81 条の 2（搜索又は救助のための特例）が適用され、災害活動等、緊急時のみに離着陸出来る場所。

※レスキューポイント

場外離着陸場及び緊急離着陸場のない中山間地等において、ホバリングによる救助、人員搬送、物資搬送等を目的とした緊急救助用スペース。

静岡市及び2市2町の消防水利状況

(令和2年4月1日現在)

			静岡市	島田市	牧之原市	吉田町	川根本町
消火栓	総数		12,208	1,114	795	511	
	公設		12,013	1,114	795	511	
	私設		195				
防火用水槽 (40㎡以上) ※飲用水兼用耐震性貯水槽を含む	総数		1,507	386	349	23	232
	公設	耐震性	835	263	176	16	133
		非耐震性	504	115	168	3	99
	私設	耐震性	27	5	3		
		非耐震性	141	3	2	4	
防火用井戸	総数		859		2	39	
	公設	耐震性	335				
		非耐震性	498		2	39	
	私設	耐震性					
		非耐震性	26				
プール	総数		248	34	16	5	10
	官有		237	32	16	5	10
	民有		11	2			

大地震対策事業による消防水利整備状況（静岡市）

（令和 2 年 4 月 1 日現在）

整備登録	計	耐震性貯水槽			飲料水兼用 耐震性貯水槽		さく井式 防火用 井戸
		100m ³ 型	60m ³ 型	40m ³ 型	100m ³ 型	60m ³ 型	
昭和51年	5	1		4			
昭和52年	99	41		58			30
昭和53年	73	34		39			33
昭和54年	67	22		45			17
昭和55年	36	7		29			19
昭和56年	28	8		20			18
昭和57年	27	6		21			19
昭和58年	22	3	3	15	1		21
昭和59年	19		5	14			22
昭和60年	16		6	8	2		11
昭和61年	9		4	5			13
昭和62年	13	1	4	8			13
昭和63年	28		3	24	1		11
平成元年	27		5	22			12
平成 2 年	17		3	14			13
平成 3 年	24			21	3		11
平成 4 年	18		4	13	1		8
平成 5 年	22		2	18	2		10
平成 6 年	13	1		11		1	6
平成 7 年	14		1	12	1		3
平成 8 年	17	1		10	5	1	1
平成 9 年	19	1		12	6		3
平成10年	14	1		9	3	1	5
平成11年	10	1		8	1		4
平成12年	8	1	1	5	1		4
平成13年	10	2		7	1		
平成14年	9	2		6	1		8
平成15年	10	2		7	1		1
平成16年	14	1	1	12			4
平成17年	3			3			2
平成18年	3			3			
平成19年	12			11	1		1
平成20年	7	1		5	1		
平成21年	5	1		4			1
平成22年	4			4			1
平成23年	3			3			2
平成24年	4			4			3
平成25年	9			9			2
平成26年	30	8		22			1
平成27年	15			15			1
平成28年	3			3			1
平成29年	7			7			
平成30年	4	2		2			
令和元年	1			1			
令和 2 年	1	1					
不明	36	4	1	31			
総数	835	153	43	604	32	3	335

静岡消防の概況
予
防
警
防
救
急
指
令
火災・救助統計
静岡市消防団